

かけがえのない地球の未来のために

建設副産物分別の手引き

分別して
混ぜれば
資源



作業所での分別回収に
努めましょう。

日建連 公衆災害対策委員会
建設三団体安全対策協議会

なぜ、分別なのか？



処分場容量の確保

廃棄物は、利用できない場合には廃棄物最終処分場に埋め立てられます。廃棄物最終処分場を新たに作るのは大変難しく、その容量には限りがあります。建設副産物を混ぜてしまうと廃棄物となり、埋立処分量が大幅に増大します。分別することによりリサイクルがしやすくなり、処分場に埋め立てる量を少なくすることができます。

建設副産物のリサイクル推進

建設副産物をリサイクルしようとするとき、色々なものが混じていたのでは材料としての品質が低下してしまい、リサイクル商品ができなくなります。リサイクルを推進するためには、それぞれの品目ごとに分別する必要があります。



資源の循環

限りある資源の有効利用

プラスチックなどは、石油から作られています。また、金属やセメントなどもそれを作るのにたくさんのエネルギー（化石燃料）を使います。石油や金属類など地球の資源には限りがあり、これらをできるだけ繰り返し、あるいは形を変えてできるだけ長く使用することが必要とされています。

不法投棄を減らそう

建設副産物などで、リサイクルできずに処理に困ったものが不法投棄される場合が多いようです。きちんと分別することにより、材料として流通するものが、他のものが混じってしまったがため、材料として受け取ってもらえない場合があります。建設副産物のリサイクルを促進するためにもその分別を行い、再生資源の材料としてのルートに乗せることによって、不法投棄が減少すると考えられます。

CO₂の発生抑制（地球温暖化防止）

化石燃料の使用によるCO₂の増加が地球温暖化の大きな原因と考えられています。建設副産物のリサイクルを行うことによって資源の有効活用を行い、エネルギーの節約を行うことができます。また、現場内でリサイクルができれば、燃料が節約でき、CO₂の発生を少なくすることができます。



1

混合廃棄物になる前に

建設現場には、多くの職種の人たちが入れ替わり立ち替わり仕事をしています。そこから多くのゴミや端材が発生します。しかし、一つ一つの職種から発生するゴミや端材の種類は限られています。発生場所（作業場所）でそれらを分別すれば、混合廃棄物にならず、無理なく分別されます。各作業ごとに発生する残材の分別をみんなで実行しましょう。

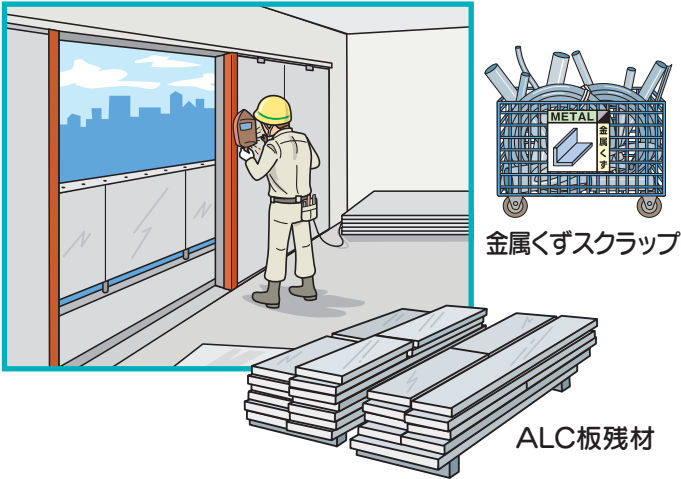


2

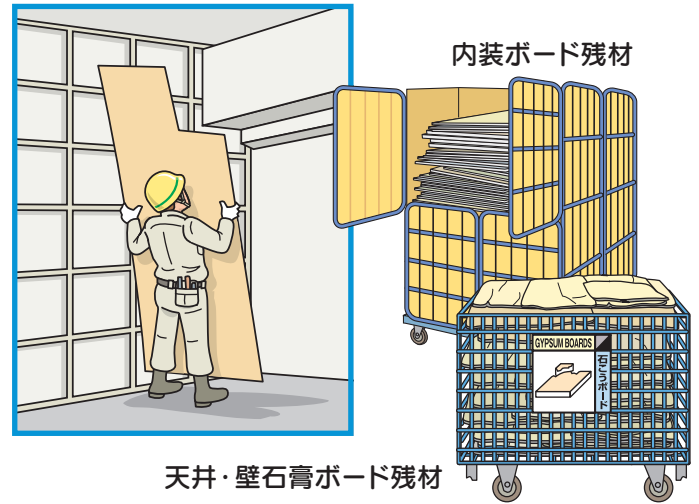
発生場所で分別しよう

各階で行われている工事毎に、残材や端材を分別して下さい。例えば、ALC板建込工事であればALCの端材とスクラップを別々にパレットや台車に集積します。内装ボード工事ではボードの端材を、内装・木工事では木材の残材をそれぞれ分別BOXや袋に入れて下さい。軽鉄工事の端材は分別BOX、グラスウールは袋に入れる等の分別をしてください。

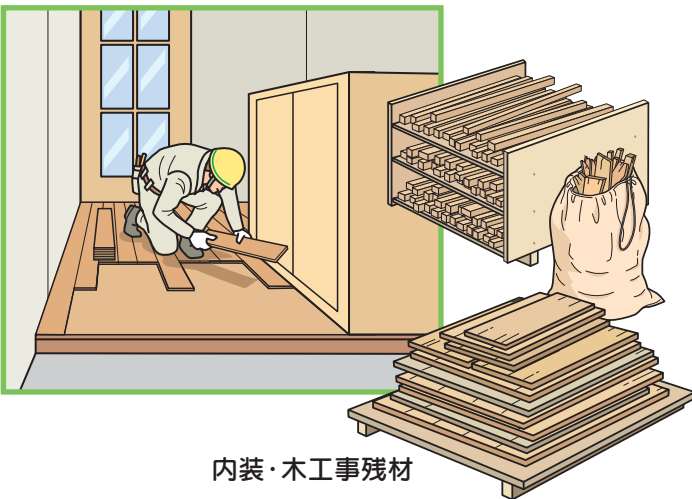
ALC板建込工事



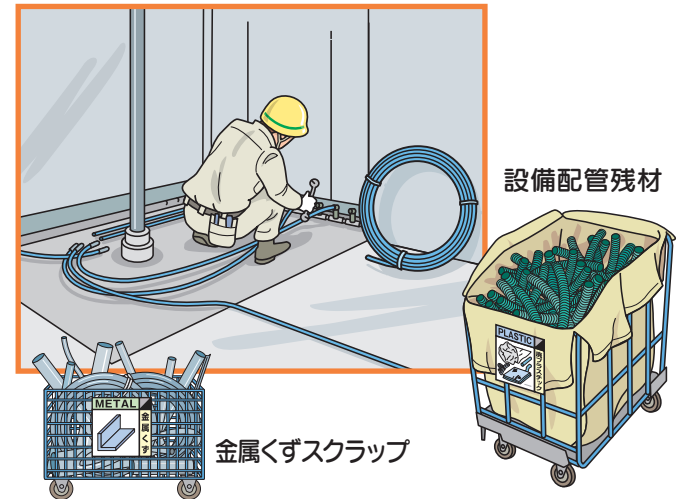
内装ボード工事



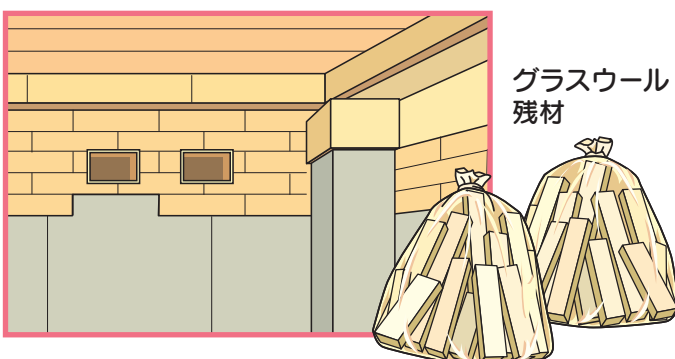
内装・木工事



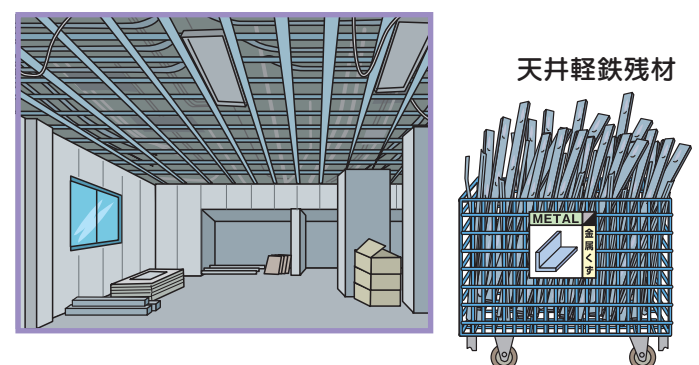
設備配管工事



機械室グラスウール張り



天井軽鉄下地組立て

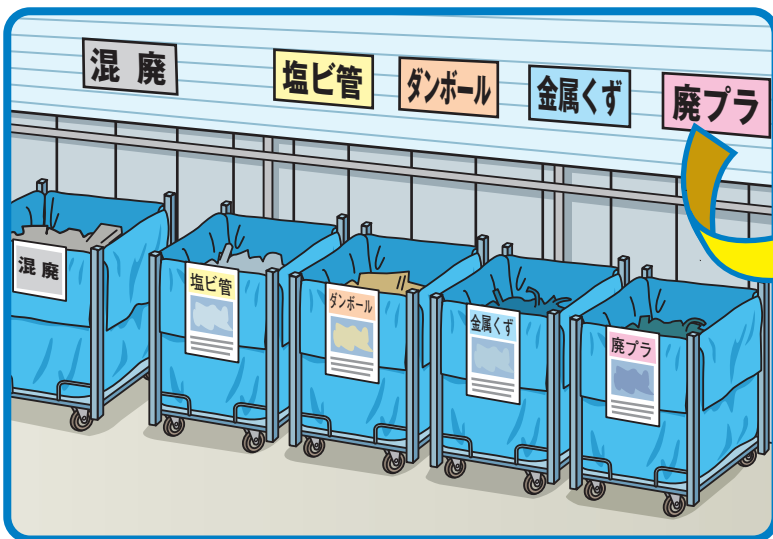


3

分別を徹底するための工夫事例

分別ルールが分かる容器・看板等の設置を

- 品目ごとに入れられる物と入れられない物をはっきりと表示！



○ 廃プラスチック類

プラスチック、発泡製品、合成ゴム製品等

✕ 入れられない物

発泡材とベニヤの複合材

紙製養生テープが付着

塩ビ管

フレキシブルボード

- 現物写真入り看板で明示している例



作業員一人一人が自然な行動の中で分別できるルール作りを



〇〇建設 株式会社
建設廃棄物分別表

分別区分	ダンボール	金属くず	木くず	廃プラスチック類	塩ビ管
ダンボール	アルミ スチール	足場板	PPバンド	発泡スチロール	塩ビ管
	アングル	型枠材	Pコン残材	フルシート	
	金網加工くず	コンパネ	Pタイル	防炎シート	
	軽鉄	桟木	窓部チューブ	防水シート	
	スプレー缶 (可燃物)	鉄バレット(缶)	窓枠材 の ビス	ホース	

分別カード

- 作業員に分別カードを携帯させている

- 二つの袋でゴミの片付け

一つ目には多く出る単品を、もう一つには量の少ない掃除ゴミ等を入れる。※透明袋や色分け袋を利用する。

- 休み時間の有効利用

休憩時やトイレに行く時、ついでに「袋」を分別ヤードへ。※平日頃の心掛けが作業の安全にも繋がります。

- 一斉清掃時を利用して

土のう袋やふるいを用いて分別を徹底し、混合廃棄物ゼロのルール作りを行いましょ。※ふるい作業用品(ふるい、単管、バット類および磁石棒)

4

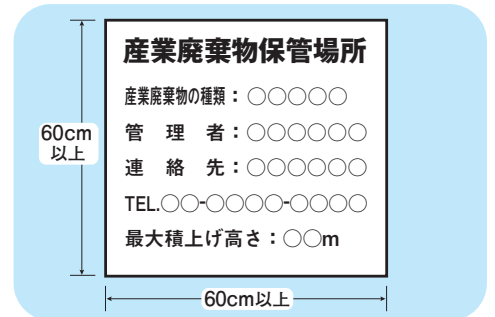
分別ヤードの環境整備を

見た目も大事なことです

「横断幕」・「大型看板」で意識啓発！
そして、対外的にもアピールを……。



法定看板の設置も忘れずに!



※保管場所毎に設置して下さい。

分別容器の主な種類

現場に合わせて使用しよう!

容器	コンテナ	ランニングBOX メッシュBOX	バラ積み
長所	<ul style="list-style-type: none"> ○たくさん入る ○大きい物、長い物がそのまま入る 	<ul style="list-style-type: none"> ○場所を取らない ○多品目の分別が可能 ○キャリア付は移動が楽 	<ul style="list-style-type: none"> ○積み込み時に異物が入らない
短所	<ul style="list-style-type: none"> ○広いスペースが必要 ○中が見えない ○移動しにくい 	<ul style="list-style-type: none"> ○すぐ満杯になる ○袋は突起物に弱い ○長い物が入らない 	<ul style="list-style-type: none"> ○積み込み時に時間がかかる ○空隙が多くなる

※容器への収納は揃えて入れるとより多くの量が入ります。※屋根のない所では、必要に応じてシート等で養生して下さい。

どんな工事なのか？ **START**



●横断幕の設置

3R運動を推進しよう！

リデュース(減量)・リユース(再利用)・リサイクル(再資源化)

建設リサイクル作業所勉強会



排出目標の設定

〇〇kg/m²以下等

職長会(環境委員会)の立ち上げ

分別品目の決定



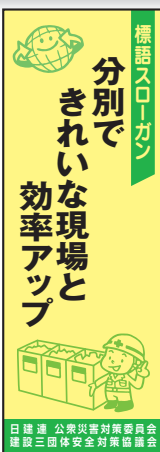
分別ヤードの設置



●分別ポスターの掲示



●環境標語の募集



朝礼時の勉強会



職長会のパトロール



分別デモンストレーション



環境活動功労者の表彰

